

○ 食料資源を大切に、無駄や廃棄の少ない食生活を！

食生活のあり方は、食料自給率にも影響を与え、食べ残しや食品の廃棄は、地球的規模での資源の有効活用や環境問題にも関係しています。 <食生活指針>-文部省・厚生省・農林水産省決定- 出典：農林水産省「日本の食育」

馬淵学区健康推進協議会 フードドライブを実施します！

食品ロスを減らすことを考える、実践するきっかけに

※フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄附する活動のことです。

実施日時 令和5年2月7日（火曜日） 13時30分

実施場所 馬淵コミュニティセンター 2階 会議室2

○お持ちいただきたい食品

賞味期限が3か月以上残っている（※）未開封のもので、生もの以外の食品

※ 提供日（2月7日）時点で、賞味期限が3か月以上残っているもの

※ 米は精米、玄米ともに令和3年産または令和4年産のもの



（例） 記載のない食品でも受付可能な場合がありますので、事前にお問い合わせください。

米および餅	菓子類	缶詰（瓶詰）
乾物	飲料	インスタント食品
レトルト食品	調味料	食用油
粉ミルク	離乳食	災害用備蓄食品

×受付できない食品



- ×生鮮食品
- ×アルコール飲料
- ×開封されているもの
- ×賞味期限切れのもの
- ×保存状態の悪いもの

寄贈していただいた食品は、近江八幡市社会福祉協議会を通じて、食糧支援を必要とされる方や、子ども食堂・福祉団体・施設などにお届けします。

食品ロスの発生量は、日本全体で年間約500万t

毎日、日本国民全員がご飯茶碗1杯分の食品を捨てていることを意味します。

食品ロスの削減にご協力ください。

「近江八幡市食育推進計画で目指していること」

歴史や自然、健康と密接に関わっている「食」について学を深め。市民一人ひとりの健康な「ここと」「からだ」づくりを進めていくとともに、食育を通じて人と人がつながり、役割や生きがいを持ちながら、その人らしい豊かな生き方ができる食環境づくりを推進します。また、関係者がネットワークでつながり、連携・協働しながら新たな食育の取組みを展開していくことを目指します。

出典：健康はちまんプラン21・近江八幡市食育推進計画(第2次)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

